

記入例

【両面印刷不可】

2C

家庭状況申立書(2)

※「給付」奨学金を受給中の者は、給付奨学金の「採用(決定)通知書」コピーを添付すること

自分の家庭状況をきちんと把握し、なぜ減免が必要なのか説明すること

※ 必要事項の記入もしくは該当項目へ○を付ける。※学生本人が記入する(保護者の代筆不可)本人が記入できない場合は要申出

氏名	名古屋 ひかり		学籍番号	231820			
※給付コピーは採用通	申請中	給付(貸与)	月額年額 15 千円	名称	日本学生支援機構第1種	期間	2025年4月～2027年3月
	受給中	給付(貸与)併用	月額年額 16 千円	名称	次世代研究者エンパワメント	期間	2025年4月～2027年3月
	申請中	給付(貸与)併用	月額年額 50 千円	名称	愛知町育英奨学金	期間	2026年4月～2027年3月
奨学金	※1)各種団体等の給付奨学金を受給中の者(本学制度含む)は、給付奨学金の「採用(決定)通知書」等のコピーを添付 ※2)日本学術振興会特別研究員・JST次世代等、研究支援プログラムの採用者は「採用・採択通知書」等のコピーを添付						
家庭事情	授業料減免を必要とする理由(家庭の経済状況など)をできるだけ詳しく記入してください。 私の家は障害を持つ祖父のいる7人家族です。父は飲食店経営ですが、コロナにより経営状況が悪化して一昨年前から収入が激減しました。母は自営の手伝いをしていますが、昨年祖父が特別養護施設に入所したため、施設と自宅・店舗を行ったり来たりで体調を崩しました。非課税世帯ですが、祖父の介護や店の収入悪化に備えた貯蓄があるため、資産要件で高等教育の修学支援制度の対象外となりました。学費を支払うためバイトもしていますが、奨学金とバイト代だけで授業料を支払うことは困難なため、授業料の減免を申請します。なお、祖父は特別養護施設に入所中のため住民票の住所は別ですが、生計は同じです。						
区分	1. 自宅生		2. 下宿生		3. 独立世帯		
※本人の1カ月間の生活費(今後1年間の見込み)で11カ月間平均生活費)	収入(月額)			支出(月額)			
	奨学金	78,000 円	自宅生は、記入不要	家賃・住居費	47,000 円		
	アルバイト	30,000 円		食費	25,000 円		
	家族から(仕送り・小遣い等)	20,000 円		光熱水費	10,000 円		
	貯蓄の切り崩し	円	機関保証制度利用の者も、保証料込の貸与月額を記入する	就学費(教材・実習費含)	9,000 円		
	学振・研究支援プログラム等給与	円		交通費	3,000 円		
	年金・給付金・手当等のその他の収入があれば、空欄に内容・金額を記入する	円		被服費	2,000 円		
	独立既婚世帯の者のみ記入する	円		娯楽・嗜好費	5,500 円		
	配偶者給与(独立既婚世帯)	円		通信費	5,218 円		
	児童手当	円		医療・保健衛生費	1,000 円		
	日本学生支援機構の奨学金で機関保証制度利用の者は、支出に保証料を記入する	円		※奨学金保証料	1,282 円		
	その他見出しに該当しない支出は、空欄に内容・金額を記入する	円		授業料用の貯蓄	15,000 円		
	円		サークル活動費用	4,000 円			
	円		収入・支出の合計は、必ず一致するように記入する	円			
収入月額合計	128,000 円		支出月額合計	128,000 円			
備考							

※1) 金額の合計欄は、収入・支出額が一致するように記入すること

※2) 収入・支出とも、見出しにないものは空欄に内容・金額を記入すること

【両面印刷不可】

2C

家庭状況申立書(2)

注意!

※必要事項の記入もしくは該当項目へ○を付ける ※学生本人が記入する(保護者の代筆不可)本人が記入できない場合は要申出

氏名					学籍番号				
※給付は採用通 知書コピーを添付	申請中	給付・貸与	月額	名称	期間	年	月	年	月
	受給中	給付貸与併用	年額 千円						
	申請中	給付・貸与	月額	名称	期間	年	月	年	月
	受給中	給付貸与併用	年額 千円						
申請中	給付・貸与	月額	名称	期間	年	月	年	月	
受給中	給付貸与併用	年額 千円							
家庭事情	授業料減免を必要とする理由(家庭の経済状況など)をできるだけ詳しく記入してください。								
区分	1. 自宅生			2. 下宿生			3. 独立世帯		
※本人の1カ月間の生活費(今後1年間の見込み)で11カ月間平均生活費	収入(月額)				支出(月額)				
	奨学金	円	家賃・住居費	円					
	アルバイト	円	食費	円					
	家族から(仕送り・小遣い等)	円	光熱水費	円					
	貯蓄の切り崩し	円	就学費(教材・実習費含)	円					
	学振・研究支援プログラム等 給与	円	交通費	円					
		円	被服費	円					
		円	娯楽・嗜好費	円					
		円	通信費	円					
	配偶者給与(独立既婚世帯)	円	医療・保健衛生費	円					
	児童手当	円	就職活動関連費	円					
		円	※奨学金保証料	円					
		円		円					
	円		円						
	円		円						
収入月額合計	円	支出月額合計	円						
備考	※1)各種団体等の給付奨学金を受給中の者(本学制度含む)は、給付奨学金の「採用(決定)通知書」等のコピーを添付 ※2)日本学術振興会特別研究員・JST次世代等、研究支援プログラムの採用者は「採用・採択通知書」等のコピーを添付								

※1) 金額の合計欄は、収入・支出額が一致するように記入すること
 ※2) 収入・支出とも、見出しにないものは空欄に内容・金額を記入すること